

beA4000-62km

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB、FVC07CLMF

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	Trigger Mode Off	露光時間はカメラコントロールソフトウェアにて設定
ランダムトリガ入力	Trigger Mode On	露光期間はソフトウェア設定 (パルス幅)

留意事項

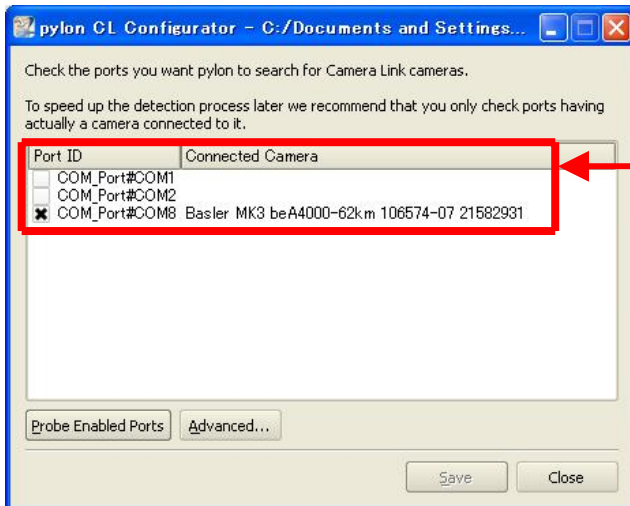
- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、BASLER 社様より提供される、取扱説明書を参照してください。

以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定を示します。
COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

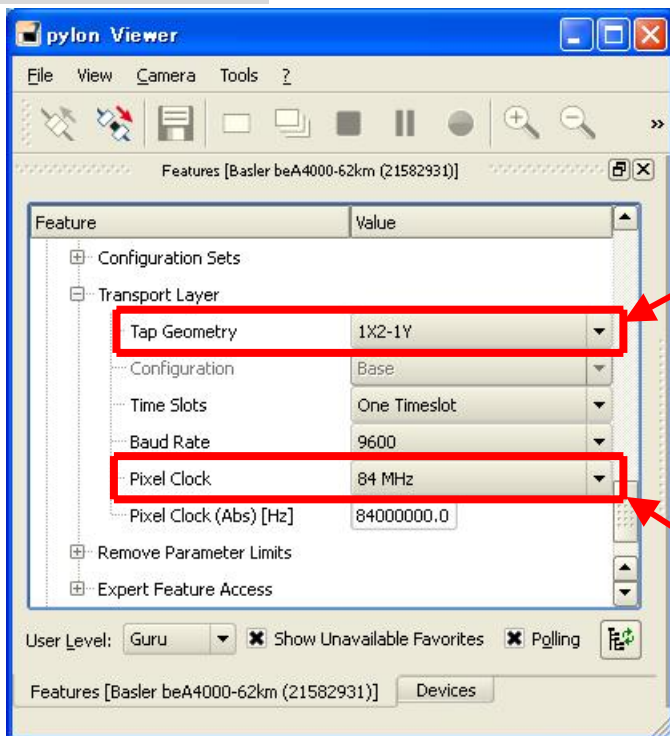
通信の設定

- カメラコントロールソフトウェア



COM ポート設定
→ 「割り当てたポートの設定に合わせる」

各モード共通の設定



カメラリンクタップ数設定

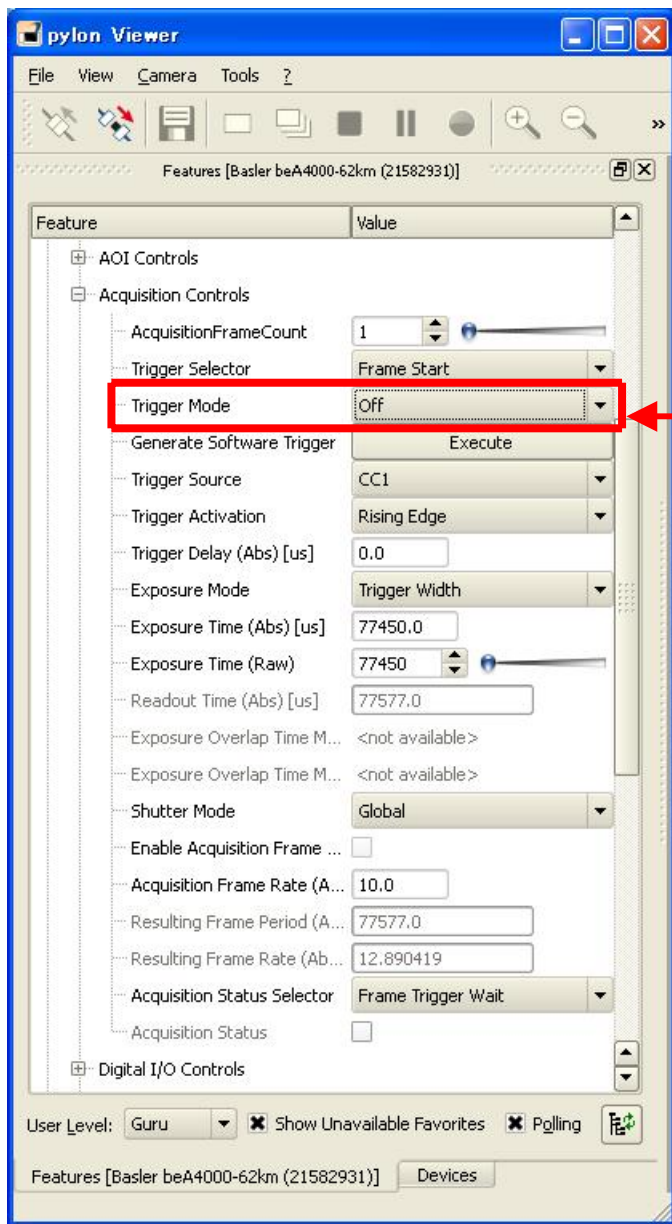
- ・ FVC07_beA4000-62km_2TAP. ini
→ 「1X2-1Y」 に設定
- ・ FVC07MF_beA4000-62km_8TAP. ini
→ 「1X8-1Y」 に設定

カメラピクセルクロック設定

→ 「84MHz」 に設定

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合



トリガモード設定
→ 「Off」 に設定

○トリガ入力の場合

The screenshot shows the 'pylon Viewer' application window. The 'Features [Basler beA4000-62km (21582931)]' panel is open, displaying various camera parameters. Two settings are highlighted with red boxes and arrows:

- Trigger Mode:** Set to 'On'. An arrow points to this setting with the text: トリガモード設定 → 「On」 に設定
- Exposure Mode:** Set to 'Trigger Width'. An arrow points to this setting with the text: 露光モード設定 → 「Trigger Width」 に設定

Other visible settings include: AcquisitionFrameCount (1), Trigger Selector (Frame Start), Trigger Source (CC1), Trigger Activation (Rising Edge), Trigger Delay (Abs) [us] (0.0), Exposure Time (Abs) [us] (<not available>), Readout Time (Abs) [us] (77577.0), Exposure Overlap Time M... (0.0), Shutter Mode (Global), Acquisition Frame Rate (A...) (10.0), Resulting Frame Rate (Ab...) (12.890419), and Acquisition Status Selector (Frame Trigger Wait).